

平成 20 年度第 2 回 ExTEND2005 作用・影響評価検討部会
議事要旨（案）

日時：平成 21 年 2 月 24 日（火） 16:30～18:30

場所：中央合同庁舎 5 号館 22 階 環境省第 1 会議室

出席者（敬称略）

委員：遠山千春（座長）、斎藤昇二、白石寛明、藤井一則

欠席委員：菅谷芳雄、原 彰彦

参考人：井口泰泉、江藤千純、鑑迫典久、戸笈 修

事務局：木村環境安全課長他

議題

- 1．ExTEND2005 における詳細調査の検討について
- 2．その他

議事要旨

- (1) 詳細調査の検討として、選定されている 15 物質のうち 10 物質について、内分泌かく乱作用に関連する報告の信頼性評価結果について報告され、文献の信頼性を評価する際の判断根拠や内分泌かく乱作用との関連の有無を判断する際の判断基準等の観点から検討が行われた。その結果、内分泌かく乱作用に関する試験対象物質となり得る 7 物質については、今後、「試験対象物質の選定」（ExTEND2005 p25 図 6）の過程において、今回の信頼性評価結果を基に、関連学術情報、使用実態及び物性情報等を精査し、物質選定と試験方法に関する検討を行うこととなった。
- (2) 化学物質の内分泌かく乱作用に関する日英共同研究について進捗状況が報告された。
- (3) 化学物質の内分泌かく乱作用に関する日米二国間協力について進捗状況が報告された。